

経営課題2 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開

2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

具体的取組2 誰もが安心して暮らせる仕組みの確立

指 標

高齢者の相談機関「地域包括支援センター」の認知度《区民アンケート》

目標値 50%以上



達成状況 50.2%

取組実績

- ・3年3月に「旭区認知症安心ガイド」を改訂した。
- ・「お守りカード」を作成し、窓口に配架するとともに「地域包括支援センター」等の相談機関に配架依頼し、普及に努めた。
- ・広報あさひ9月号に高齢者月間特集記事を掲載し、区内の総合相談窓口等を周知した。



旭区認知症ガイド

令和3年度の主な取組

- ・介護や福祉に関する地域の総合相談窓口である地域包括支援センターの存在を広く区民に周知
- ・9月の高齢者月間に併せて、広報あさひ特集号で相談機関等を周知
- ・高齢者等の要援護者が地域で安心して暮らせるよう、見守りツール「お守りカード」を作成・配布
- ・「旭区認知症安心ガイド」を関係機関等を通じて区民に配布し、認知症への理解を深める情報発信

25

経営課題2 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開

2 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

具体的取組3 あさひあったかバスの運行支援

指 標

1カ月平均の利用人数

目標値 平均4,500人以上



達成状況 平均5,538人

取組実績

区内交通アクセス確保のため、バス路線運行に必要な経費の一部の補助を行い、年間を通じてバス運行を行った。（1日あたり10便）

令和3年度の主な取組

高齢者等に対する区内交通アクセスの確保を目的とした補助事業を継続実施

運賃 おとな100円・子ども 50円
(小学生以上中学生未満)

運賃無料 大阪市が発行する
敬老優待乗車証・無料乗車証
ハッキリとご呈示ください

母子手帳提示で無料になります
妊産婦の方・乳幼児連れの保護者の方

ご利用いただけません
・ピタパ・イコカ等ICカード
・エンジョイエコカード
・大阪周遊バスなど企画乗車券

福祉割引 半額（介護人1名半額）
各種手帳・証明書等をご提示ください



26

戦略2－2の成果指標

指標

障がい者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合

目標 令和2年度までに65%以上

達成状況 68.9%

高齢者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合

目標 令和2年度までに65%以上

達成状況 69.4%

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

めざすべき将来像

豊かなコミュニティをさらに強めていただき、区民の皆様の自律的な地域運営を推進し、サークル活動などが活発な、にぎわいあるまちづくりの取組を進める。
まちの魅力が高まり、区民の皆様が地域に愛着や誇りをさらに持っていただけるまちをめざすとともに、多くの人々が訪れる活気のあるまちをめざす。

戦略 3-1 地域コミュニティの活性化促進

- ・地域団体やNPO、企業等地域のまちづくりに関する様々な活動主体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら地域運営に取り組む活動を積極的に支援するため、自律的に地域課題の解決に取り組む地域活動協議会の運営支援に取り組む。
- ・生涯学習関連団体や区民ボランティア、社会教育関係団体等と連携した取組を進める。

戦略 3-2 まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり

- ・地域資源である城北公園等を活用したにぎわいの創出とまちの魅力の発掘・発信を強化し、地域に対する愛着につなげる。
- ・地域と商店街等との結びつきを深め、地域経済の活性化を推進する。
- ・区への定住促進や集客を図り、区の活性化につなげる。

29

項目	内容	有効性
戦略 3-1	地域コミュニティの活性化促進	ア
具体的取組	1 地域活動協議会による自律的な地域運営の促進	ア
	2 コミュニティの活性化	ア
	3 文化芸術によるコミュニティ育成	ア
	4 生涯学習の推進	ア
	5 人権施策の推進	ア

項目	内容	有効性
戦略 3-2	まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり	ア
具体的取組	1 まちの魅力創出と発信	ア
	2 城北公園の魅力向上	イ
	3 商店街の魅力向上	ア

ア：有効であり、継続して推進
イ：有効でないため、取組を見直す
ー：プロセス指標未設定(未測定)

30